

職場環境等要件

	項目	法人の取り組み
資質の向上	働きながら介護福祉士を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	初任者研修や実務者研修受講希望者の支援や国家試験受験対策支援として参考書等の図書購入費用の支援を行っている。
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	県内の研修参加を積極的に行っている。又、自己および上司による評価・面談を実施している。 研修計画に基づいて、月1回研修会を開催している。
労働環境・ 処遇の改善	新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター（新人指導担当者）制度等導入	介護部長や主任が定期的な面談を行いながら早期離職防止や教育指導を行っている。
	ICT 活用（タブレット端末によるケア内容や申し送り事項の共有による介護職員の事務負担軽減個々の入居者様へのサービス履歴管理に係る事務負担軽減、入居者情報蓄積による個々の特例に応じたサービス提供等）による業務省略化	介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による事務負担軽減を行っている。記録システムの導入により、多職種が情報共有しやすい環境作りに取り組んでいる。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	入浴用ストレッチャー、走行式リフトを導入している。 スライディングボードやシートを活用し、職員・入居者双方に負担のない介護に取り組んでいる。 又、見守りセンサーやカメラを導入し巡視の効率化を図り精神的負担軽減に取り組んでいる。
	子育てとの両立を目指す職員のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備	育児休業制度の充実や子育て世代の短時間勤務労働者の積極的な雇用を行っている。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎月定期的にミーティングを開催し、運営の情報共有として、各職種の長が参加する介護を実施している。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化	職員の健康診断、ストレスチェック等を毎年実施している。

その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	情報公表制度の活用やホームページ、ブログ、広報誌等により、法人の取組や理念等の発信を行っている。
	障がい者を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配置	心身に無理のない業務を行ってもらい、業務内容等について適宜本人に確認を行っている。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	地域の行事への参加や中学校の福祉教育支援を行い、職員の意識向上を行っている。
	職員の増員による業務負担の軽減	積極的な職員採用（新卒・中途）を行い、業務の見直しや負担軽減に取り組んでいる。

介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算の算定状況

事業所名	サービスの種類	介護職員 処遇改善加算	介護職員等 特定処遇改善加算
特別養護老人ホーム薩摩富士荘	介護福祉施設サービス	I	I
薩摩富士荘短期入所生活介護	(介護予防) 短期入所生活介護	II	II